

7/28
志

戦争法案廃案に全力

国公私大教組3団体アピール

国公立大学の教職員組合3団体が28日、「安全保障関連法案に反対する国公立大学

教職員組合の共同アピール」を発表しました。全国大学高専教職員組合（全大教）、全国公立大学教職員組合連合会（公大連）、日本私立大学教職員組合連合（日本私大教連）の3団体です。

アピールは、安倍政権が安全保障関連法案（戦争法案）について、多くの国民の反対を無視していると批判し、「立憲主義を公然と否定し、学問研究を愚弄（ぐろう）する安倍政権の姿勢は、体制を批判する学問や言論を弾

圧して破滅への途（みち）をひた走った戦前の軍国主義国家を彷彿（ほうぶつ）とさせる」と指摘。「第二次世界大戦中、学徒動員により多くの学生が戦場に送り出されてきました。いま再び、若者・学生を戦場に駆り出し、世界の市民と日本の国民の生命と安全を危険にさらすことへとつながるこの法案を断じて認めることはできません」とし、廃案をめぐすたたかきに総力を尽くすとしていま